

第3回モノづくり企業CM大賞 受賞作品が決定しました!



作品の視聴はこちらから → [モノづくり企業CM大賞](#) [検索](#)

中堅・中小企業の技術力や企業の魅力を伝える自社制作CM。その優れた作品を表彰する「モノづくり企業CM大賞」は今年3回目を迎え、回を重ねるごとに応募数を増やしています。4月7日(土)、テレビ収録も兼ねた表彰式が華やかに行われました。



賞に輝いた5社を表彰した授賞式の様子。「どれも強い情熱と信念が表現されている素晴らしい作品でした」(当法人理事長の山岡徹朗)。

TV番組連動企画! 子どもリポーターが モノづくりの現場取材

BSフジ特別番組「明るい日本のモノづくりSP3」の連動企画として、日刊工業新聞が「子どもリポーター」を募集。公募で選ばれた小学5年生の目野琥太郎さん、池亀陽翔さん、池亀孝祐さんが、番組のスタッフとともにモノづくり企業への取材を行いました。

ご協力いただいたのは、CM大賞応募企業である額縁メーカー・(株)アルナ(本社:埼玉県)です。子どもたちはリポーター兼日刊工業新聞の1日記者として鹿児島工場を訪問し、材料の切断や組み立ての様子を見学。さらに、持ち寄った写真のアクリル板へのレーザー加工や額縁づくりを体験しました。

初めて見るモノづくりの現場に、子どもたちからはさまざまな質問が飛び出し、職人さんに丁寧に答えていただきました。この様子は「明るい日本のモノづくりSP3」で放送され、5月中旬発行の日刊工業新聞にも掲載されました。

今回から女性視点で作品を審査する「Feminine Values賞」を新設。男性中心のイメージがあるモノづくりの現場に新しい風を吹き込むための賞です。当法人と日刊工業新聞社の女性職員10名によって審査会が行われ、タイトルもユニークな国際ディスプレイ工業(株)の「社長、かくれんぼしましょう。」に決まりました。

表彰式の様子はBSフジ特別番組「明るい日本のモノづくりSP3」で5月27日に放送されました。

全国から応募多数! 会社の魅力を 自分たちでアピール!

世界有数の技術力を誇る日本のモノづくり企業、その存在を社会にアピールし、応援したい——。そんな思いから2015年にスタートしたのが「モノづくり企業CM大賞」です。

中堅・中小企業に自社の強みや魅力をテーマにした30秒間のCMづくりにチャレンジしてもらい、応募作品のメッセージ性や構成力などを総合的に審査。受賞企業にはTV出演や日刊工業新聞への広告掲載の賞典が、さらにグランプリ、準グランプリ、あんしん財団賞には賞品も贈られます。

3年連続開催となった「第3回モノづくり企業CM大賞」は、昨年9月にエントリーを開始、全国から過去最高となる30作品もの応募がありました。見事グランプリに選ばれたのは(株)品川鍛造所の「鍛造とは」。ストレートで力強い表現が高く評価されました。また、



子どもたちは初めて見る道具や機械に興味津々。額縁を手で組み上げる職人技を見て、「こんな風できているんだ!」と感心していました。



知らないことがたくさん!モノづくりのヒミツを職人さんに聞いてみよう!



「鍛造とは」

(株)品川鍛造所/神奈川県



受賞コメント「30秒は短い時間、数ある工程の中からインパクトの強い鍛造に絞ってCMにしました。赤く熱された鋼がハンマーで打たれて変形していく様子を通して、一般的になじみが薄い金属加工技術である鍛造をストレートに表現しています」



「美と心で『モノづくりIQ』を高める」

(株)印南製作所/東京都



受賞コメント「梱包・包装機械製造の老舗企業である当社を、風呂敷と和服で表現しました。今回の受賞で取引のある企業様からお褒めの言葉をいただき、商談の弾みになったこともあり、有益な挑戦でした。今後も少しずつ、CMの効果が出てくると思います」

エントリー企業一覧(順不同) 受賞企業含め、30社の応募がありました

- 北海道 ● エジソンハードウェア(株)、(南)マルコウ福原伸幸商店、いしかり紙工(株)、建築模型製作所ブロック・エム 宮城県 ● 古遊工房(株) 遊佐建築
- 埼玉県 ● (株)ワイ・エス・エム、(株)高橋マシンテック、和光精機(株)、(株)アルナ、(尾)尾製製作所
- 千葉県 ● (株)一心助け、(株)協同工芸社 東京都 ● (株)ミヤカワ、(株)エスキュービズム、堀江車輻電装(株)、(株)ロングストーン、ラティス・テクノロジー(株) 神奈川県 ● (株)フードケア
- 新潟県 ● (株)浅野木工所 岐阜県 ● (株)テクノア 静岡県 ● 落合刃物工業(株)
- 愛知県 ● 北川ダイヤモンド工業(株)、KTX(株)、(株)アウテック松坂 熊本県 ● 九州電機工業(株)



エントリー特典として映像セミナーを開催しました

昨年11月22日、「映像制作基礎セミナー」を無料で開催し、カメラの基本的な使い方や絵コンテの作り方、パソコンを使った編集工程などをレクチャーしました。

※エントリー特典には日刊工業新聞への広告掲載もあります。



「ゴールは、次へのはじまりだ」

(株)サカタ製作所/新潟県

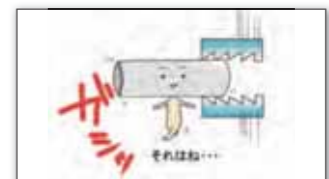


受賞コメント「社員定着率が95.8%の当社は、長く勤めている社員が若い社員に技術を受け継ぎ、製品の長期的な信頼を生んでいます。『モノづくりは人をつくることと同じ』というメッセージを込めて、いろいろな人に協力してもらいながらつくった作品です。受賞決定に社内みんなで盛り上がりました」



「のび〜る、パイプくん」

日本伸管(株)/埼玉県



受賞コメント「女性社員2人だけで、粘り強く制作を続けた作品です。このCMのおかげで、社名に「伸」という字が入っていることを改めて認識することができました。引き抜き加工によって伸びるアルミパイプ同様、50周年を迎えた当社を、未来に向かってますます伸ばし、発展させていきたいです」



「社長、かくれんぼしましょう。」

国際ディスプレイ工業(株)/東京都



受賞コメント「当社は広告物をつくる会社ですが、これまで映像制作の経験がありませんでした。今回は勉強も兼ねた初めての挑戦です。当社は動きで人を惹きつける商品をつくっているため、今後も映像制作を続けて、動画投稿サイトに載せるなどしたら面白いのではないかと考えています」

Feminine Values賞は日刊工業新聞社とあんしん財団の女性職員たちが選考しました



営業や経理など、職種をまたいだ10名の女性職員が参加。票が割れて接戦となりましたが、最終的には「シンプルでユニーク」と評価が高かった作品が受賞しました。